

貴社のことについてお答えください。

＜項目ごと1つずつ○をしてください。＞

【問1】 貴社のことについてお答えください。

＜各項目に1つだけ○をつけてください。＞

貴社の主要な事業所のある地区	①神城	1. 内山 6. 飯田	2. 佐野 7. 飯森	3. 沢渡 8. めいてつ	4. 三日市場	5. 堀之内
	②北城	9. 深空 14. 切久保 19. 通 24. 白馬町 28. みそら野	10. 八方口 15. 新田 20. 立の間 25. 蕨平 29. 和田野	11. 瑞穂 16. どんぐり 21. 青鬼 26. 嶺方 30. 山麓	12. 八方 17. 森上 22. 野平 27. エコーランド	13. 落倉 18. 塩島 23. 大出
貴社の主要な事業内容	1. 不動産 2. 医療・福祉 3. 卸売・小売 4. 宿泊 5. 建設・建築 6. 情報通信 7. 教育・学習支援 8. 索道・交通・運輸 9. 製造 10. 金融・保険 11. 電気・ガス・水道 12. 飲食 13. その他（ ）					
貴社の営業時間	始業 時 分 ～ 終業 時 分					
白馬村内事業所の従業員数	_____ 名					
従業員の主な居住地	1. 白馬村内（神城） 2. 白馬村内（北城） 3. 小谷村 4. 大町市 5. 池田町 6. 松川村 7. その他（ ）					
従業員のうち白馬村内に居住している方の概ねの割合	_____ 概ね %					
今後の事業継続の意向	1. 今後は事業規模を拡大、多角化していく 2. 今後は現在の事業規模を維持していく 3. 事業は継続するが事業所の位置を移転する 4. 今後、事業規模を縮小していく 5. 事業内容の転換を図る 6. 近い将来、廃業する予定 7. その他（ ）					

事業用地・建物の所有状況について教えてください。

【問2】 貴社の、白馬村内での事業用の土地、建物等の不動産についてお伺いします。

① 貴社は、白馬村内に事業用の土地・建物を所有していますか。

＜それぞれ該当する項目すべてに○をつけてください。＞

種別	事業用地所有の有無	事業用地の所有形態	事業で使用している土地・建物の位置
土地	1. 所有している 2. 所有していない 3. その他 ()	1. 自己所有 2. 借地 3. その他 ()	上記「地区」の1～30の番号でお答えください。 複数の地区にお持ちの方は全てお答えください。 ()、()、() ()
建物	1. 所有している 2. 所有していない 3. その他 ()	1. 自己所有 2. 借家 3. その他 ()	上記「地区」の1～30の番号でお答えください。 複数の地区にお持ちの方は全てお答えください。 ()、()、() ()

- ② 【問1】の「今後の事業継続の意向」で「1. 今後は事業規模を拡大、多角化していく」「4. 今後、事業規模を縮小していく」「5. 事業内容の転換を図る」を選択された方にお伺いします。
現在の事業用地及び事業用建物についてどのようにお考えですか。
＜それぞれ該当する項目すべてに○をつけてください。＞

問1の 回答	「1. 今後は事業規模を拡大、多角化していく」 と回答した方	「4. 今後、事業規模を縮小していく」 「5. 事業内容の転換を図る」 と回答した方
事業用地	1. 隣接する土地を事業用地として取得する 2. 隣接する土地を賃借し事業用地として活用する 3. 現在の事業地の近くに新たな事業用地を確保する 4. 特に対応の予定はない 5. その他（ ） 6. 未定	1. 事業用地を一部売却する 2. 事業用地の一部を借地として貸し出す 3. 事業用地は借地のため、一部または全部を返却する 4. 特に対応の予定はない 5. その他（ ） 6. 未定
事業用 建物	1. 事業用建物を建替え必要な面積を確保する 2. 事業用建物を増築し必要な面積を確保する 3. 現在の事業用建物の近くに新たな建物を確保する 4. 特に対応の予定はない 5. その他（ ） 6. 未定	1. 事業用建物を一部売却する 2. 事業用建物を一部借家として貸し出す 3. 事業用建物は借家のため、一部または全部を返却する 4. 特に対応の予定はない 5. その他（ ） 6. 未定

- ③ 【問1】「事業継続の意向」で「3. 事業は継続するが事業所の位置を移転する」を選択された方にお伺いします。現在検討している移転先はどの地区を想定されていますか。
＜1つだけに○をつけてください。＞

移転を想定する地区	
①神城	1. 内山 2. 佐野 3. 沢渡 4. 三日市場 5. 堀之内 6. 飯田 7. 飯森 8. めいてつ
②北城	9. 深空 10. 八方口 11. 瑞穂 12. 八方 13. 落倉 14. 切久保 15. 新田 16. どんぐり 17. 森上 18. 塩島 19. 通 20. 立の間 21. 青鬼 22. 野平 23. 大出 24. 白馬町 25. 蕨平 26. 嶺方 27. エコーランド 28. みそら野 29. 和田野 30. 山麓
③村外	31. 具体的な市町村名を記入してください（ ）
④未定	32. 移転先は未定

事業所周辺についてお答えください。

【問3】貴社の主要な事業所周辺についてお伺いします。

- ① 近年の観光需要の高まりから観光関連施設等が村内各所に設置されています。貴社の主要な事業所周辺では、住宅と事業用地（貴社以外の事業者を含む）とが混在しているという意識はありますか。
＜あてはまるもの全てに○をつけてください。＞

①混在しているという意識はある	1. ホテル・旅館・民宿などの宿泊施設がある 2. 飲食店（食堂、喫茶店、カフェ等）がある 3. 商店（お土産店、スポーツ用品店等）がある 4. キャンプ場、オートキャンプ施設等の屋外活動拠点がある 5. その他観光関連施設がある（具体的に： ）
②混在しているという意識はない	6. 住宅と事業用地（貴社以外の事業者を含む）は混在していない 7. わからない・知らない

- ② 貴社の主要な事業所周辺で、住宅などの居住用建物と観光関連施設が混在していることに対して、どのようにお考えですか。

<1つだけ○をつけてください。>

1. 村の観光振興のために、住宅などと観光関連施設が混在することは当然のことである
2. 現状維持または同程度であれば問題ない
3. 住環境との両立を図るために、観光関連施設の種類や建物規模を制限すれば問題ない
4. 周辺の住環境への影響を避けるため、住宅などと観光関連施設との混在は避けるべきである
5. その他（ ）
6. わからない・知らない
7. 住宅などの居住用建物と観光関連施設は混在していると思わない

- ③ 貴社の事業所周辺区域に、新たに観光関連施設が建設されとした場合、どのような施設であれば建設しても良いとお考えですか。または、どのような施設は建設してほしくないとお考えですか。
「建設してもよい施設」と「建設してほしくない施設」をそれぞれお答えください。

<それぞれの項目にいくつでも○をつけてください。>

建設してもよいと思う観光関連施設	建設してほしくないと思う観光関連施設
1. 宿泊施設 2. 飲食店、お土産店 3. アウトドアショップ、スポーツ用品店 4. 屋外レジャー施設（アスレチック、キャンプ場、釣り堀等） 5. 全天候型屋内レジャー施設（文化体験、アクティビティ体験） 6. 自然環境を観察できる施設（植物園、ビジターセンター等） 7. その他（ ）	1. 宿泊施設 2. 飲食店、お土産店 3. アウトドアショップ、スポーツ用品店 4. 屋外レジャー施設（アスレチック、キャンプ場、釣り堀等） 5. 全天候型屋内レジャー施設（文化体験、アクティビティ体験） 6. 自然環境を観察できる施設（植物園、ビジターセンター等） 7. その他（ ）

事業所周辺の環境についてお答えください。

【問4】貴社の事業所の周辺環境についてお伺いします。

- ① 貴社の事業所周辺区域における、事業を行う上での環境について、どの程度満足していますか。
<1つだけ○をつけてください。>

1. 満足している
2. やや満足している
3. どちらでもない
4. やや不満である
5. 不満である

- ② ①で「1. 満足している」「2. やや満足している」と回答した方にお伺いします。
その理由はなんですか。＜あてはまるもの全てに○をつけてください。＞

1. 周辺に多くの自然環境が残されているから
2. 近隣住民との関係が良好だから
3. 十分な事業用地が確保されており、不便なく事業を継続できているから
4. 道路や上下水等のインフラが十分に整備されており、便利だから
5. 取引のある事業者が村内にあり、十分な取引量が確保できているから
6. 近隣で十分な従業員数を確保できているから
7. 土砂災害や浸水災害、地震災害等の災害の心配がないから
8. その他（ ）

③ ①で「4. やや不満である」「5. 不満である」と回答した方にお伺いします。その理由はなんですか。〈あてはまるもの全てに○をつけてください。〉

1. 近年、自然環境に配慮しない開発が行われているから
2. 近隣住民からのクレームがあり事業の実施に支障をきたしているから
3. 地価の高騰などにより十分な事業用地の確保が難しくなっているから
4. 道路や上下水道等のインフラが十分に整備されておらず、不便だから
5. 取引のある事業者が村外であり、製品等の輸送にコストがかかるから
6. 村内で従業員の確保が難しいから
7. 土砂災害や浸水災害、地震災害等の災害の発生が心配だから
8. その他（ ）

土地利用に関連する条例・計画等についてお答えください。

【問5】現在、白馬村では秩序ある土地利用の実現と、将来を見据えた白馬村のあるべき姿の実現を目指し、各種計画の策定や条例が施行されています。以下の計画、条例について、ご存じかお伺いします。
 <それぞれの項目に1つ〇をつけてください。>

分類	条例・計画	名前も内容も 概ね知っている	名前だけは 聞いたことがある	知らない
条例	白馬村開発行為の調整等に関する条例	1	2	3
	白馬村景観条例	1	2	3
	白馬村環境基本条例	1	2	3
	白馬村快適な環境づくり条例	1	2	3
	白馬村マナー条例	1	2	3
計画等	白馬村都市計画マスタープラン	1	2	3
	白馬村景観計画	1	2	3
	白馬村立地適正化計画	1	2	3
	白馬村観光地経営ビジョン	1	2	3
	白馬村無電柱化推進計画	1	2	3

村内で行われている大規模開発への認識についてお答えください

【問6】近年、観光による宿泊需要の高まりを受け、村内でも新たな観光関連施設などの開発が行われています。

① 貴社の事業所の周辺で、近年（概ね5年以内）行われた大規模開発※について、ご存じですか。
 <1つだけ○をつけてください。>

1. 地区内での大規模開発について、位置も内容も知っている
2. 地区内での大規模開発について、位置は知っているが内容は知らない
3. 地区内での大規模開発について、位置は知らないが内容は知っている
4. 地区内での大規模開発について、聞いたことはあるが位置や内容は知らない
5. わからない・知らない
6. その他（ ）

※大規模開発とは「3,000㎡を超える森林を伐採し整地した後、または農地を造成（埋めて）整地した後に建築物を建設する行為」や「延べ床面積3,000㎡以上の建築行為」等をいいます。

(参考) 道の駅白馬 (駐車場含む) が約 3,000 m²です。

② ①で「1. 地区内での大規模開発について、位置も内容も知っている」「2. 地区内での大規模開発について、位置は知っている」「3. 地区内での大規模開発について、位置は知らないが内容は知っている」とお答えの方にお伺いします。開発によって建てられた建物の種類をご存じですか。知っている範囲でお答えください。

<1つだけ○をつけてください。>

1. 建物の種類について知っている・聞いたことはある
(建物の種類を記入してください: _____)
2. 建物の種類について知らない
3. まだ、建物は建てられていないが、建物の種類は知っている
4. その他 (_____)

③ 近年の観光需要の高まりにより、住宅や別荘だった施設を宿泊施設として活用されている事が確認されています。あなたは、このことについてご存じですか。

<1つだけ0をつけてください。>

1. 具体的な事例について知っている
2. 具体的な事例は知らないが、聞いたことはある
3. 知らない
4. その他（ ）

観光客との共存に関するお考えについてお答えください。

【問7】近年、観光客の増加により、一部のマナーの悪い観光客から地域住民が迷惑を被る事態が生じています。

- ① 貴社の事業所の周辺で、一部の観光客のマナーの悪さから地域住民が迷惑を被った事例についてご存じですか。ご存じの場合、記入例に従って知っている範囲でお答えください。知らない、わからない場合は記入しなくて結構です。

＜記入例に従ってご記入ください＞

【記入例】

迷惑行為の場所	時期	行為者	行為内容
〇〇地区△△付近の別荘	令和5年1月頃	観光客	夜中まで大きな音楽を流し、また、花火をしていた
〇〇地区△△付近の道路	毎年の冬季	外国人観光客	ポイ捨てしたゴミが道路に散乱していた

迷惑行為の場所	時期	行為者	行為内容

書ききれない際は、問10の欄に記入してください。

- ② 一部の観光客による迷惑行為をなくすために取り組むべきことは何だと思いませんか。

＜あてはまるもの全てに○をつけてください。＞

1. 条例等で迷惑行為を禁止する
2. 住宅と観光関連施設の立地を分け、住民に迷惑が及ばないようにする
3. 観光客のモラルが向上するように、多言語での広報に力を入れる
4. 観光関連施設の設置者に、迷惑行為を行わないよう周知する
5. 迷惑行為を取り締まるため、パトロールを強化する
6. 観光客の受け入れ人数を適正な範囲に制限する
7. 宿泊施設には管理者の常駐を義務付ける
8. マナーを守ることのできる観光客のみを受け入れる
9. 地域住民と村、観光事業者が一体となって問題解決に取り組む
10. その他（ ）

1. 共存可能である
2. 条件付きで、共存は可能である
3. 共存は難しい
4. わからない
5. その他（ ）

＜あてはまるもの全てに○をつけてください。＞

1. 観光関連事業者や観光客が守るべきルールの明確化、周知の徹底
2. マナーや環境対策、廃棄物管理などに関する行動基準の策定、共有
3. 観光関連事業者の迷惑行為防止への取り組みに対する評価・認証する制度の創設
4. 上記の取り組みに対する評価・認証を受けた観光関連事業者が提供する体験や商品を奨励するプラットフォーム等の導入
5. 観光関連事業者の地区や商工会、観光地域づくり法人（DMO）などへの加入促進、義務付け
6. 条例等による共存可能なエリアや共存内容の規制
7. 迷惑行為発生時の対処方法の構築、一元化
8. 特に必要なことはなく、今のままでよい。
9. その他（ ）

＜項目ごとに1つだけ○をつけてください。＞

開発目的	望む	どちらかという と望む	どちらでも ない	どちらかという と望まない	望まない
新たな住宅団地、共同住宅、 別荘地等の開発	1	2	3	4	5
新たな工業団地等の開発	1	2	3	4	5
新たな商業施設等の開発	1	2	3	4	5
新たな観光関連施設の開発	1	2	3	4	5

--

新たなルールづくりの必要性についてお答えください。

【問 9】村内の地価の高騰を抑制し、また、自然・景観・暮らし・観光のバランスがとれた「魅力あるむらづくり」を進め、「持続可能な白馬村」とするためにはどのような開発、建築、土地利用の規制が必要と考えますか。

＜項目ごとに1つだけ○をつけてください。＞

規制等の項目	必要	どちらか という 必要	どちら でもない	どちら かという 必要 でない	必要 でない
土地のゾーニング※ ¹ など土地利用の方向性の明確化	1	2	3	4	5
建設される建物の用途・面積等の規制	1	2	3	4	5
建設される建物の容積率※ ² ・建ぺい率※ ³ の規制強化	1	2	3	4	5
土地の開発に関する規制強化	1	2	3	4	5
農地・林地の転用に関する規制強化	1	2	3	4	5
景観形成住民協定・自然保護協定等の強化による規制強化	1	2	3	4	5

※ 1 ゾーニングとは、土地や建物の用途（使いみち）に応じて、エリアを区分けすること。

※ 2 容積率とは、建物の延べ床面積（各階の合計）の敷地面積に対する割合。白馬村内では 50%～200%が定められている。

※ 3 建ぺい率とは、建築面積（おおむね建物の 1 階の面積）の敷地面積に対する割合。白馬村内では 30%～70%が定められている。

【問 1 0】問 9 に示した例以外で規制等に関するお考えがあるようでしたら、以下にご記入ください。具体的になくても結構です。それぞれのお考えをご記入ください。

【問 1 1】その他、白馬村の土地利用に関するご意見をお聞かせください。

設問は以上です。ご回答いただいた調査票は同封の返信用封筒に入れ、

10月2日(金)までに

郵便ポストに投函していただくか、白馬村役場建設課までお持ちください。

ご協力いただき、ありがとうございました。